

日本鳥学会ポスター賞受賞者一覧

2025年12月1日更新

日本鳥学会は、これからの日本の鳥類学を担う若手会員の発表を奨励するため、日本鳥学会大会で優れたポスター発表を行った若手会員にポスター賞を2016年度より授与しています。
※高校生以下ポスター賞は、各年の大会実行委員会が独自に実施しています。

2025年度

《繁殖・生活史・個体群・群集・生物間相互作用》部門

最優秀賞 「伊豆諸島における渡り性陸鳥の季節的な移動パターンを音響モニタリングで探る」

○船橋美月（筑波大）・谷口司（筑波大）・飯島大智（筑波大）・上條隆志（筑波大）

優秀賞 「鹿児島県甬島列島におけるリュウキュウキビタキの繁殖集団の発見」

○加藤銀次（長大院・総合生産）・江寄真南（鹿大院・獣医）・山口典之（長大院・総合生産）

《行動・進化・形態・生理》部門

最優秀賞 「形態観察と糞中DNAから明らかになったオバシギとコオバシギの交雑事例」

○田谷昌仁（東北大）・黒田理生・安部琴音・新條正志（都立江北高校）・小田谷嘉弥（千葉中央博）・細谷 淳（鳥類標識協会）・石井康人（東北大）・千葉聡（東北大）

優秀賞 「ミャンマーの複雑な地理・環境がもたらすヒヨドリ科鳥類の種分化」

○橋橋真理環（九大）・吉川夏彦（国立科博）・長太伸章（国立科博）・蛭田眞平（昭和医大）・Win Win Nwe（FRI, Myanmar）・Salai Myo Myint Oo（FRI, Myanmar）・Mu Mu Aung（FRI, Myanmar）・西海功（国立科博）

《生態系管理/評価・保全・その他》部門

最優秀賞 「渡り性水鳥の生息地選好から導く普通種保全の希少種への波及効果」

○清水孟彦（北大）・堀隼輔（ドーコン）・末田晃太（日本気象株式会社）・市原農太郎（ウエスコ）・和賀大樹（北大）・広部康太（北大）・先崎理之（北大）

優秀賞 「市民科学と画像認識AIをもちいた絶滅危惧種の識別」

○福井智樹（東京都市大）・吉田祐一・工藤萌華（生態教育センター・葛西鳥類保全委員会）・菊地伸夫・堀直子・渡辺欣正（東京都公園協会・葛西鳥類保全委員会）・北村亘（東京都市大・葛西鳥類保全委員会）

2024 年度

《繁殖・生活史・個体群・群集・生物間相互作用》部門

受賞 「日本の高速道路 SA/PA におけるツバメの繁殖分布とその特徴」

○天野孝保(長大・院・水環)

次点 「石狩湾におけるトウネンの通過個体数推定」

○内田耕平(北大・生命科学)・先崎理之(北大・環境)

《行動・進化・形態・生理》部門

受賞 「スズメ目におけるコケを巣材に利用する行動の進化と機能」

○田上結大(愛媛大院・理工)・今田弓女(京大院・理)

次点 「鳥類のクチバシ定量化と形状多様性に寄与する遺伝的基盤の探索」

○荒井颯太(東北大・院生命科学)・牧野能士(東北大・院生命科学)

《生態系管理/評価・保全・その他》部門

受賞 「ミズナギドリの巣穴は節足動物の生息地を創出する」

○水越かのん(筑波大学)・森英章(JWRC)・川上和人(FFPRI)・上條隆志(筑波大学)

次点 「奄美大島における野生鳥類のトキソプラズマ感染状況」

○鈴木遼太郎(日獣大・院・病態病理)・吉村久志(日獣大・獣医保健看護・病態病理)・常盤俊大(日獣大・獣医・獣医寄生虫)・伊藤圭子(奄美いんまや動物病院)・鳥本亮太(ゆいの島どうぶつ病院)・新屋惣(ゆいの島どうぶつ病院)・山本昌美(日獣大・獣医保健看護・病態病理)

2023 年度

《繁殖・生活史・個体群・群集》部門

受賞 「系統・形質アプローチから解明する山岳の鳥類群集の群集集合」

○飯島大智・小林篤・森本元・村上正志

次点 「ヒクイナは巣立ち雛のために新たに“抱雛巣”をつくる」

○大槻恒介

《行動・進化・形態・生理》部門

受賞 「オーストンウミツバメとオオミズナギドリにおける尾腺分泌物の定性分析」

○寺嶋太輝・山本裕・田尻浩伸・手嶋洋子・永岡謙太郎

次点 「鳥類の鳴き声行動の理解に対するロボット聴覚に基づく観測と生成進化モデル」

古山諒・鈴木麗璽・中臺一博・有田隆也

次点 「亜種リュウキュウオオコノハズクにおける翼の性的二形と育雛行動の関連」

○江指万里・宮城国太郎・熊谷隼・細江隼平・榛沢日菜子・武居風香・高木昌興

《生態系管理/評価・保全・その他》部門

受賞 「集約的農業景観における鳥類の保全と生態系サービスの享受に対する休閒緑肥圃場の貢献」

○森真結子・赤坂卓美

次点 「公立鳥取環境大学構内における鳥の窓ガラス衝突と紫外線カットフィルムを使った対策の効果」

○市原晨太郎

《繁殖・生活史・個体群・群集》分野

受賞 「盛岡市におけるコムクドリの渡り時期の把握と生息環境の要因解析」

○大泉龍太郎・池田小春・山内貴義（岩手大・農）

次点 「都市―農村間の環境勾配におけるツバメの営巣地選択と最適環境の評価」

○天野孝保・山口典之

《行動・進化・形態・生理》分野

受賞 「鳥類の翼先端形質は飛翔特性と生息環境に対応する」

○JIANG YAJUN（千葉大・融）・村上正志（千葉大・理）

次点 「カワウ・アオサギ混合コロニーにおける非対称な『盗聴』行動」

○本多里奈・末武かや・東信行

《生態系管理/評価・保全・その他》分野

受賞 「野性鳥類の肺から検出された大気中マイクロプラスチック」

○徳長ゆり香（日獣大）・大河内博（早大）・谷悠人（早大）・新居田恭弘（パーキンエルマー）・橘敏雄（応用生物）・西川和夫（応用生物）・片山欣哉（日獣大）・森口紗千子（日獣大）・加藤卓也（日獣大）・羽山伸一（日獣大）

次点 「非繁殖地におけるヘラサギ類の干潟と周辺環境利用」

○清水孟彦

2021年度（オンライン開催）

《繁殖・生活史・個体群・群集》分野

受賞 ○澤田明(国環研・学振PD)・岩崎哲也・井上千歳・中岡香奈・中西啄実・澤田純平・麻生成美(大阪市大・理)・永井秀弥・小野遥・高木昌興(北大・理)

「メスの生存が南大東島のリュウキュウコノハズク個体群の運命を左右する」

次点 ○飯島大智・村上正志(千葉大学大学院・融合理工)

「亜高山帯から高山帯への資源補償と高山性鳥類の餌生物」

《行動・進化・形態・生理》分野

受賞 ○小原愛美(東京農工大連合農)・青山真人(宇都宮大農)・杉田昭栄(宇都宮大農・東都大学)

「ハシブトガラスによる画像弁別はなにを手がかりにしているか？」

次点 ○辻本大地(京都大・農)・安藤温子・中嶋信美(国立環境研究所)・鈴木創・堀越和夫(小笠原自然文化研究所)・陶山佳久・松尾歩(東北大・農)・藤井智子(多摩動物公園)・井鷲裕司(京都大・農)

「海洋島に進出した陸鳥は島嶼適応として飛翔能力を維持することがある」

《生態系管理/評価・保全・その他》分野

受賞 ○井川洋・笠原里恵(信大・理)

「長野県諏訪湖湖岸のヨシ原における繁殖期のオオヨシキリ出現に影響する要因の検討」

次点 ○赤松あかり・青木大輔(北大院・理, 長野アカモズ研)・松宮裕秋(EAC, 長野アカモズ研)・原星一(長野アカモズ研)・古巻翔平(長野アカモズ研, 北大・理)・高木昌興(北大院・理)

「希少種アカモズの繁殖に好適な果樹園環境と個体数減少要因を探る」

2020 年度

(新型コロナウイルス感染拡大により開催中止)

《生態・行動》分野

受賞 ○西田有佑(大阪市立大)・高木昌興(北海道大)

「モズの越冬期の生息地利用が、はやくにえ貯蔵量や求愛歌の魅力に与える影響」

次点 ○植村慎吾・高木昌興(北海道大)

「琉球列島の島間で異なる音響環境に適応したさえずりによる生殖隔離」

《保全・形態・遺伝・生理・その他》分野

受賞 ○中原多聞・林昭次・奥田ゆう・皆木大生・小平将大・知花宇晃・亀崎直樹(岡山理大)・進藤英朗・久志本鉄平・上原正太郎(下関市立しものせき水族館)・村上翔輝・恩田紀代子(ニフレル)・石川恵・伊東隆臣(海遊館)・毛塚千穂・樋口友香(須磨海浜水族園)・安藤達郎(足寄動物化石博物館)

「骨内部構造から考察するペンギン類の水棲適応」

次点 ○佐藤一海・向井喜果・鎌田泰斗・佐藤雄大・山田新太郎・関島恒夫(新潟大)

「飛行特性を反映させた大型水禽類4種のセンシティブティマップ」

《生態・行動》分野

受賞 ○清水拓海 (慶應義塾大学)・夏川遼生 (横浜国立大)・湯浅拓輝 (慶應義塾大学)・一ノ瀬友博 (慶應義塾大学)・黒田裕樹 (慶應義塾大学)

「トラフズクのペリットに対するメタバーコーディング技術の応用」

次点 ○榊原貴之 (岩手大・院)・野口将之 (魚鷹研究チーム)・吉井千晶 ((株)建設技術研究所)・東淳樹 (岩手大・農)

「巢内カメラを用いた内陸ミサゴの餌内容解析 ―外来魚利用の実態―」

《保全・形態・遺伝・生理・その他》分野

受賞 ○青木大輔 (北大院・理)・松井晋 (東海大・生物)・永田純子 (森林総研)・千田万里子 (山階鳥研)・野間野史明 (総研大・先導科学)・高木昌興 (北大院・理)

「絶滅した自然集団の DNA から生物が新しい集団形成を可能にする条件を探る」

次点 ○佐藤一海・向井喜果・鎌田泰斗 (新潟大・院・自然科学)・森口紗千子 (日獣大・獣医)・関島恒夫 (新潟大・農)

「風車への衝突リスク低減を目指したオオヒシクイの三次元的センシティブティマップの提案」

《生態・行動》分野

受賞 ○西條未来・沓掛展之(総研大・先導研)

「チドリ目における対捕食者行動の決定要因: 種間比較による検討」

《保全・形態・遺伝・生理・その他》分野

受賞 ○向井喜果(新潟大・院・自然科学)・安藤温子(国立環境研究所)・布野隆之(兵庫県立人と自然の博物館)・関島恒夫(新潟大・農)

「DNA バーコーディング法と安定同位体比分析を組み合わせたオオヒシクイの食性解析」

《生態・行動》分野

受賞 ○加藤貴大・沓掛展之 (総研大・先導科学)

「スズメにおける胚の性特異的死亡：生理的・生態的要因の解明」

《保全・形態・遺伝・生理・その他》分野

受賞 ○松下浩也・土岐田昌和 (東邦大・理)

「鳥類における弁足の進化とその形成機構～バンとオオバンの胚発生の比較から～」